

〔寛永諸家系圖傳 三十八〕石川

朝成

二頭左巴を旗幕の紋とす

〔寛永諸家系圖傳 四十九〕太田

家紋、桔梗、幕紋、鏑矢、

頼政鶴を射る時、その勸賞として、勅して鏑矢を給ふゆる幕の紋とす、

〔寛永諸家系圖傳 五十四〕多田

正行幕紋、丸内可字、昌繁幕紋、一葉葵内六星、

〔寛永諸家系圖傳 百三十六〕小栗

幕紋、角の内に月下立波、

〔寛永諸家系圖傳 百五十四〕鳥居

旗の紋、鳥居、幕の紋、竹に雀、

〔寛永諸家系圖傳 百九十四〕伊藤

景秀

吉良氏につかふ、此ゆゑに吉良より幕の紋、茗荷の丸をさづく、

〔寛永諸家系圖傳 二百五十三〕田口

幕紋、巴

越後の長尾謙信關東に發向のとき、古主眞壁にしたがふ、このとき小山家吉次が幕の紋を見
て、うたがふて其故をとひあらためむ事をこふ、これによりて幕のすそ一幅黒色にそむるな
り、